

## JIS 案コメントシート

No.	規格 番号	委員名	行番号 (例. 17)	箇条 細分箇条 (例. 3.1)	段落/ 図 / 表 (例. 図 1)	コメントの 種類 ※	コメント	変更提案	検討結果・対応案
1	Q2150 3	石川				ge	<p>片仮名で表記用語が多用されています。各用語は、プログラムマネジメントでは、一般的でしょうか。一般的であれば、以下は、無視してください。プログラムマネジメント特有の意味又は表現の用語もあるかと思われ、規格の正しい理解のため、必要に応じて、注記の挿入等を検討してはいかがでしょうか。</p> <p>一例ですが、以下のような意図です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ステークホルダ(マネジメントでは、「利害関係者」の方が一般的と思われる)</li> <li>・ポートフォリオ(金融では、一般的であるが、プログラムマネジメントでは、資産等とは直接関係なく、プログラム・プロジェクトを対象とする特有の意味となっていると思われる)</li> </ul> <p>これらについて、注記を挿入することを検討してもよい。</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・プロジェクトマネジメント分野で一般的な用語としています。我が国の諸生産活動の整備の中で用いられてきた関連用語とのそご（齟齬）が少なくなるように配慮しておりますが、規格利用者の理解促進のために、必要に応じて、JIS 解説では、訳出上の対応を説明しています。</li> <li>・管理システム規格分野では、“利害関係者”のほかに“ステークホルダ”又は“ステークホルダー”としている JIS も多くあります。本 JIS 案に関連する JIS Q 21500（プロジェクトマネジメントの手引）では“ステークホルダ”としており、本 JIS 案も同じ用語を用いることとしました。</li> <li>・“ポートフォリオ”については、JIS 解説において、プロジェクトマネジメント分野におけるポートフォリオについての説明を行っています。</li> </ul>

※コメントの種類

GE = general(一般的)

TE = technical (技術的/専門的)

ED = editorial (JIS 用語/様式)

# JIS 案コメントシート

No.	規格 番号	委員名	行番号 (例. 17)	箇条 細分箇条 (例. 3.1)	段落/ 図 / 表 (例. 図 1)	コメントの 種類 ※	コメント	変更提案	検討結果・対応案
2	Q2150 3	本山	143  269	4.2.5  5.4	2 行目  第 3 パ ラグラ フの 1 行目	GE	「ポートフォリオ」は様々な場面で異なる意味になり得る用語です。JIS Q 21500:2018 (ISO 21500:2012) の 1. 適用範囲には「プログラム及びプロジェクトポートフォリオ」のように使われています。しかし、プロジェクトを前に付けない表現になっており、解釈の幅が広がっています。	この規格における「ポートフォリオ」の意味を、注記等で補足説明いただけると分かりやすくなると思われます。あるいは、シリーズ規格 (ISO 21504 など) の用語と整合している場合は、規格番号を参照情報とする事でも利用者の読解の助けになると思われます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>“ポートフォリオ”については、JIS 解説において、プロジェクトマネジメント分野におけるポートフォリオについての説明を行っています。</li> </ul>

以上

※コメントの種類

GE = general(一般的)

TE = technical (技術的/専門的)

ED = editorial (JIS 用語/様式)